



## 「自分の命は、自分で守る。」



「もしものとき」に備えて。引き渡し訓練を行いました。

5月10日(土)の土曜オープンスクール後に引き渡し訓練を実施しました。もし児童が学校にいる間に大地震等の災害が起こり、児童だけで下校することが危険であると判断される場合は、お迎えをお願いすることになります。万が一に備え、「災害用児童引渡しカード」にご記入していただいている方に適切に引き渡すことができるように実施させていただきましたが、お忙しい中、ご参加いただき、ありがとうございます。

今から約7年前になりますが、平成30年6月18日に起こった「大阪府北部地震」では、枚方市も大きな被害を受けました。登校途中である7時58分に生起し、子どもたちも驚いたとともに、とても怖い思いをしたことだと想像します。科学者であり、随筆家でもある寺田寅彦さんの言葉として伝えられている「天災(災害)は、忘れたころにやってくる。」(自然災害は、その被害を忘れたときに再び起こるものだという戒め)を心に留め、いつ、どこで起こるかわからないからこそ、「もしものとき」「万が一のとき」に、**自分の命を守るために、また、自分の大切な人の命を守るために、どのように行動したらよいか**を考えなければいけません。そのためには、まず「**自分の命は、自分で守る。**」ことが重要になり、常日頃から何ができるのかを考えるとともに、訓練の機会を大切にしてほしいと思います。

また、学校生活の中において、人の話をきく姿勢を大切にするように子どもたちに伝えていきます。**話をきくときの「あいうえお」を身につけることが「自分の身を守る」ことにもつながります。**

学校では、いろいろな機会に「命」の大切さや尊さについて伝え、子どもたち自身で考え、判断し、行動ができるように声かけをしていきます。子どもたちにとって安心・安全な香陽小学校であるために、保護者・地域のみなさまと連携していきたいと考えております。どうぞ今後とも、ご支援・ご協力をよろしく願いいたします。

「あ」・・・相手を見て	の「あ」
「い」・・・いい姿勢で	の「い」
「う」・・・うなずきながら	の「う」
「え」・・・笑顔で	の「え」
「お」・・・終わりまできく	の「お」



## 45分の学習時間を大切に！



「チャイムが授業のスタート」を意識し、1時間1時間(小学校の場合、45分間の授業時間)、子どもたちが主体的に学習に取り組むことで、確かな学力を育てていきたいと考えています。

また、45分の学習時間の中に「聞く」「読む」「書く」「話す・伝える・表現する」「タブレット端末の活用」「考える(静かに自分の頭の中でイメージしながら、思いをめぐらす)」時間をつくっていきます。そして、友だちとの「対話」を通して、互いの思いや考えを認め合う時間も大切にしていきたいと考えています。

学校での学習を確実に定着・発展させていくためには、家庭学習の時間も大切です。子どもたちが自ら進んで学習に取り組んでいけるよう、ご家庭でも励ましの声かけをしていただければ幸いです。(やらされる学習ではなく、「やってみよう」「やってみたい」学習へ！)

また、保護者のみなさまに、もう1点お願いがあります。子どもたちの**集中力を高めるために**、お子さまの持ち物を見ていただきたいと思います。**学習に必要なものだけ**を、できるだけ**シンプルで、実用性のあるもの**をそろえていただきたいです。**学校は「学びの場」** 限られた時間を有意義で実りのあるものとするために、どうぞご協力をよろしく願いいたします。